

平成29年度岩手県立中央病院事業運営方針

Double Winner!

—新中央病院経営5カ年計画— 26年度～30年度（計画4年度）

- 【目的】 高度急性期医療を推進する県民に信頼される親切であたたかい病院
- 【役割】 県立病院のセンター病院として県民医療の安定化に向けた基盤の整備と方策の展開
- 【行動指針】 良質な医療の提供、医療人の育成、診療支援の実行、救急医療の充実、災害医療の体制整備、臨床研修体制の整備、健全な病院経営

☆ 平成29年度最重点取組事項

- 1 高度急性期医療・専門医療の推進
- 2 顔の見える連携の強化（機能分担と連携の推進）
- 3 職員の業務負担軽減の推進と職員満足度の向上
- 4 医師の不足する地域への診療応援体制の充実
- 5 救急医療体制及び災害医療体制の整備充実
- 6 研修医及び専攻医、医療従事者の確保と養成に向けた取組みの推進
- 7 収益の確保と費用の効率的執行による経営基盤の強化

※ 特別取組事業

- ・救急医療体制の充実強化
- ・地域包括ケア構築のための更なる連携強化
- ・新専門医制度への対応
- ・専門資格職員の計画的育成
- ・勤務環境整備と職員満足度の向上
- ・電子カルテシステム更新への対応
（部門システムの再構築を含む）
- ・第6回岩手県立病院総合学会の開催



将来の医療提供体制変革への対応